

三重県とNEXCO中日本の連携事業

2009年1月8日



防災訓練等を通じ災害発生に備えます

県民ならびに高速道路利用者の生命を災害からまもるため、防災訓練、国民保護訓練等への合同参加を通じて、平素から相互防災の意識を高めていきます。



災害等で損壊した道路の復旧を支援します

災害等により高速道路・一般道路が損壊した時は、応急復旧業務に必要な資機材の提供、技術的支援を相互に実施します。



交通安全の啓発に取り組みます

中日本高速道路が実施している「高速道路交通安全セミナー」(無料出張講座)の輪を、四季の交通安全活動などの場を通じて県内の官公署、学校、企業等に広げ、交通安全の啓発に取り組んでいきます。



高速道路交通安全セミナーのようす



SAPA建物で「三重の木」をPRします

三重県内のパーキングエリア建物の装飾に三重県産木材を採用するなどし、地場の林業をPRします。

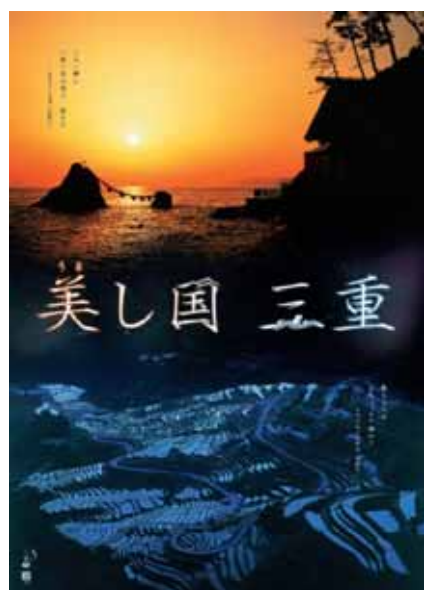


2009年2月5日にオープンする「奥伊勢パーキングエリア」
前面のルーバーには、三重県産ヒノキを使用しています。



三重県の観光PRに取り組みます

伊勢志摩キャンペーン等県内の観光キャンペーン、サービスエリアでのイベント共催などの取り組みを通じて、集客交流の拡大に努めます。



ホームページで旬の観光イベント
情報を発信



SAPAでのイベント
(イメージ)



「地産地消」を推進します

サービスエリアのレストランで地元の季節の食材を使用したメニューを展開し、また売店では地域色豊かな品揃えをして、三重県の旅の思い出づくりのお手伝いをします。



地産地消キャンペーン
「みえ地物一番の日」シンボルマーク



高速道路限定のお弁当
「速弁」



これらのほかに、三重県民ならびに高速道路利用者にメリットが生まれる取り組みを、連携して行っていきます。

● 高速道路沿道の緑化・美化

住民、企業等の協力を得て、高速道路沿道の緑化と美化をすすめていきます。

● 不法に投棄された廃棄物の早期発見・処理

道路パトロール中に不法投棄された廃棄物を発見したときは、お互いに報告し合い、早期処理に努めます。

● 社会学習

高速道路の事業所、作業現場等で見学者を受け入れ、県民に社会学習の機会を提供します。

